クラウド健進

遠隔医療で健康増進

薬局や自宅でクラウド健進？

AMIが実現する遠隔医療！気軽に健康への第一歩を

AMI株式会社

遠隔医療で健康増進

STEP01 特定健診と同じ項目

WEB問診

STEP02 はじめてでも安心！

自己採血

STEP03 ビデオチャットシステム

遠隔聴診

特集「将来は一家に一台？次世代型医療機器」より

自治体との取り組みが NHK で特集されました！

AMI株式会社

・遠隔医療ラボ（本社）
〒867-0068
熊本県水俣市浜松町 5 番 98 号

AMI株式会社 検索

http://ami-kumamoto.com

・クリエイトラボ（熊本大学内）
〒860-0862
熊本県熊本市中央区黒髪 2 丁目 39
熊本大学インキュベーションラボラトリー 1 階 1-7 号

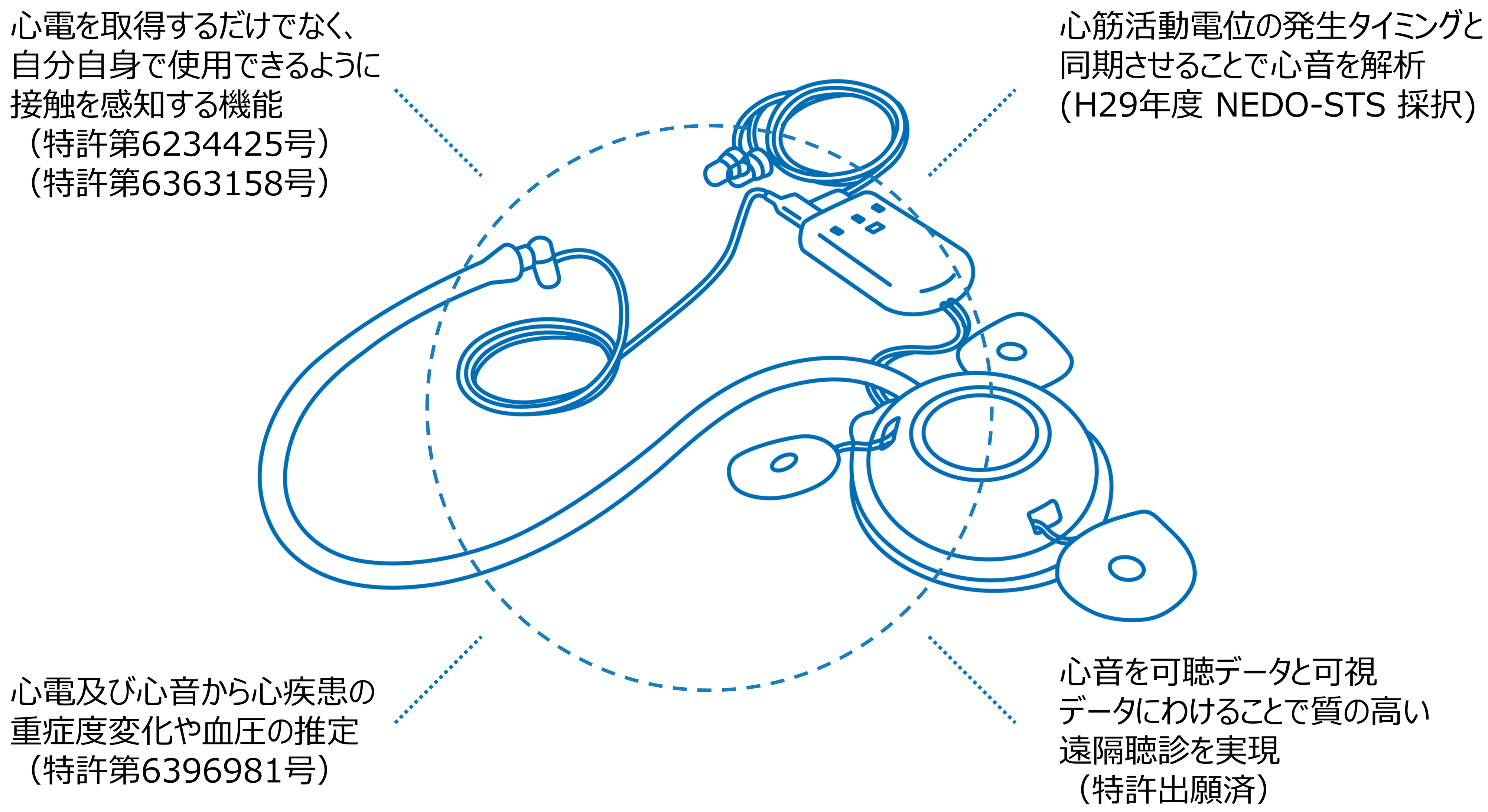
・Sound Analysis Lab（鹿児島支店）
〒890-0055
鹿児島県鹿児島市上荒田町 44-23 インクリースビル 402 号

・メディカルイノベーション研究所（京都大学内）
〒606-8507
京都府京都市左京区聖護院川原町 53
京都大学医薬系総合研究棟 3 階

AMI株式会社

超聴診器と遠隔聴診システム
～診断アシスト機能付遠隔医療対応聴診器～

技術・製品の概要
■周囲に設置された電極から、心筋活動電位の発生タイミングを正確に同定。心筋が収縮するタイミングで心音を重ね合わせる技術を用いて、心疾患の診断をアシストする聴診器。開発中の遠隔聴診システムを活用することで、リアルタイムに高品質な遠隔医療を実現。



従来技術との比較等
■心音自動解析において従来技術では、心音と他の環境音などのノイズを区別することや、息止めが出来ない/不整脈の方の解析は困難であった。

■超聴診器は、心電図を同時に計測したうえで、心音を1拍ずつ重ね合わせることで、これらの課題を解決する。

■遠隔聴診システムは、聴取・送信・出力の3つの段階で音が壊れるという問題を解決する。

利用者・社会のメリット
■医療の地域差拡大・高齢化の進行・勤務形態の多様化が確実視されているので、質の高い遠隔医療は非常に重要になる。

■離島僻地の遠隔医療(DtoD)や予防医療(健診前健診)、産業医分野への展開なども考えている。